

情報公開文書

1. 研究の名称

眼底画像 AI による薬剤反応、副作用予測研究

2. 倫理審査と許可

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

研究実施機関：京都大学大学院医学研究科眼科学 教授 辻川 明孝

共同研究機関：群馬大学医学部附属病院 眼科 松本 英孝

4. 研究の目的・意義

日本人における黄斑疾患を対象として、開発された抗 vascular endothelial growth factor (VEGF)薬ブロールシズマブの、薬剤反応や副作用を予測する AI モデルを構築します。実際に注射する前に治療効果や副作用の予測をすることで、注射製剤をより安全に使用することが可能になります。

5. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日から 2027 年 2 月 28 日

6. 対象となる試料・情報の取得期間

2020 年 05 月 01 日から 2025 年 04 月 30 日までの間に、京都大学医学部附属病院眼科および群馬大学医学部附属病院眼科で加齢黄斑変性と診断された 40 歳以上の患者のうち、ブロールシズマブで治療を受けた患者

7. 試料・情報の利用目的・利用方法

カルテより得られた 8 に記載の情報を統計解析する。各研究機関において個人を特定できる情報を削除した研究用 ID を付与し、ID 化した情報を使用して解析を実施する。

8. 利用または提供する試料・情報の項目

年齢、性別、既往症、治療歴、現病歴

疾患別の割合、健眼・患眼の視力、他覚的屈折値、眼圧、眼軸長、左右の別

また、OCT 画像から以下の情報を取得する。

脈絡膜新生血管の有無・サブタイプ・位置・大きさ・網膜色素上皮剥離の有無・大きさ・性状、視細胞・網膜色素上皮の状態、黄斑浮腫の有無・性状・程度、網膜出血・網膜下出血の有無・性状・厚さ、網膜厚・脈絡膜厚、硝子体混濁の有無

9. 利用または提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日から 2027 年 2 月 28 日

10. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名

群馬大学医学部附属病院 眼科 松本 英孝

11. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

京都大学医学部附属病院 眼科 畑 匡侑

12. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法

ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先（→15 を参照）までその旨お知らせ頂ければ、解析対象から削除します。

13. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。

14. 研究資金・利益相反

1) 研究資金の種類および提供者 日本網膜硝子体学会 研究助成金

2) 提供者と研究者との関係

資金提供者の研究の企画

3) 利益相反

利益相反について、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

15. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法

1) 研究課題ごとの相談窓口

京都大学医学部附属病院 眼科 畑 匡侑

2) 京都大学の苦情等の相談窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

(Tel) 075-751-4748 (E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp